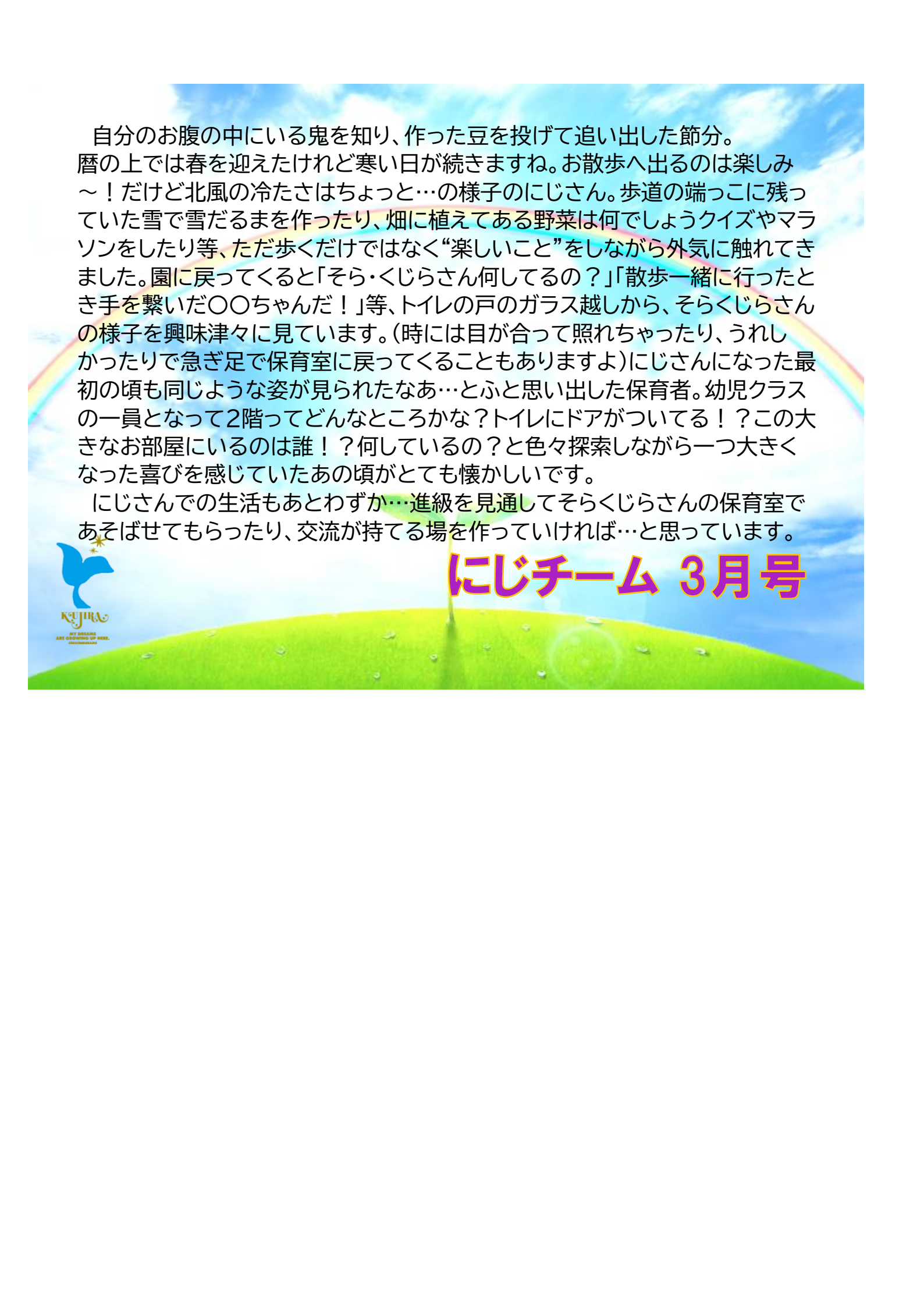




自分のお腹の中にいる鬼を知り、作った豆を投げて追い出した節分。
暦の上では春を迎えたけれど寒い日が続きますね。お散歩へ出るのは楽しみ
～！だけど北風の冷たさはちょっと…の様子のにじさん。歩道の端っこに残っ
ていた雪で雪だるまを作ったり、畑に植えてある野菜は何でしょうクイズやマラ
ソンをしたり等、ただ歩くだけではなく“楽しいこと”をしながら外気に触れてき
ました。園に戻ってくると「そら・くじらさん何してるの？」「散歩一緒に行ったと
き手を繋いだ〇〇ちゃんだ！」等、トイレの戸のガラス越しから、そらくじらさん
の様子に興味津々に見ています。(時には目が合って照れちゃったり、うれし
かったりで急ぎ足で保育室に戻って来ることもありますよ)にじさんになった最
初の頃も同じような姿が見られたなあ…とふと思い出した保育者。幼児クラス
の一員となって2階ってどんなところかな？トイレにドアがついてる！？この大
きなお部屋にいるのは誰！？何しているの？と色々探索しながら一つ大きく
なった喜びを感じていたあの頃がとても懐かしいです。

にじさんでの生活もあとわずか…進級を見通してそらくじらさんの保育室で
あそばせてもらったり、交流が持てる場を作っていければ…と思っています。

にじチーム 3月号

